

相談支援センターが院内で  
認められ地域に根付くための  
アクション

地方独立行政法人 佐賀県立病院好生館  
相談支援センター  
医療相談係長 大石 美穂

# アクション10

①体制

②相談支援センター 県民公開講座のポスター/ちらし配布

③トップページのバナー/好生館コラム記事執筆/症例検討会の案内

④広報誌掲載

⑤症例検討会・有床診療所訪問診療訪問看護居宅介護支援事業所連絡会の企画運営

⑥がん情報提供コーナー設置

⑦シンポジスト・講師派遣

⑧マスメディア活用

⑨患者のニーズに応えた場面づくり

⑩未収債権審査委員会委員としての相談実績報告

相談支援センター

センター長は館長

医療相談係

業務概要

- ・がんに係る一般的医療情報の提供
- ・医療費や医療扶助など療養上の相談  
(各種公費負担制度や福祉サービスの紹介)
- ・アスベストに関する医療相談
- ・その他の相談支援に関する業務

連絡先

TEL 0952-28-1158 (直通)

FAX 0952-28-1218

MSW5名  
事務補助2名

地域医療連携係

業務概要

- ・地域の医療機関に関する情報の収集、紹介
- ・地域の医療機関やかかりつけ医との連携に関する情報の収集、紹介
- ・紹介患者さんに関する窓口業務
- ・セカンドオピニオンや禁煙外来の窓口業務
- ・その他、地域医療連携に関する業務

連絡先

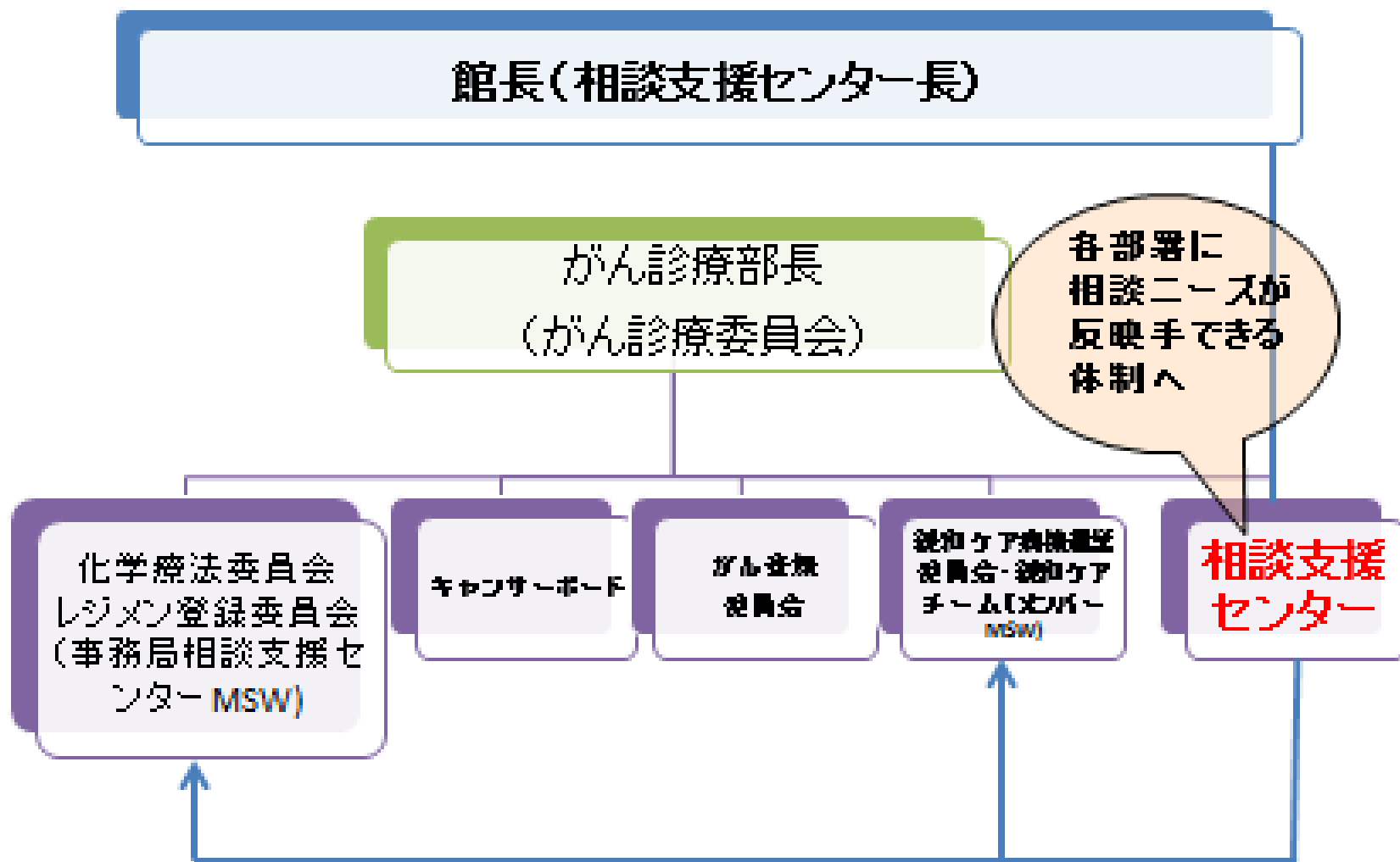
TEL 0952-28-1495 (直通)

FAX 0952-28-1269

看護師3名  
事務補助4名

患者さん ご家族  
地域医療機関

# 当館のがん診療の組織体制図



②相談支援センター 県民公開講座のポスター/ちらし配布

# ポスター・ちらし

こんなとき…相談支援センターへ  
ご相談ください

医療費が心配  
家族のこと・  
セカンドオピニオン

自分の家で  
過ごしたい  
在宅療養が心配

がんってなあに？  
入院するの？

佐賀県立病院好生館  
相談支援センター  
面接相談・電話相談  
【相談時間】9:00～17:00  
土日祝日は休み  
〒840-8571 佐賀県佐賀市水ヶ江1-12-9  
TEL.0952-28-1158



【館内】

各階エレベーターの壁に掲示

【地域】

毎年度4月に圏域と東部地区医療機関や行政、  
市内公民館全部に配布

がん県民公開講座開催事務局としても上記同様の  
配布と、佐賀駅前でのチラシ配布

②相談支援センター 県民公開講座のポスター/ちらし配布

独立行政法人 佐賀県立病院好生館

県民公開講座

入場無料

# がんの 早期発見・早期治療

日時 平成24年9月8日(土)  
13:30~16:30

場所 アバンセホール

先着  
300名様  
※当日、定員になり次第  
締め切ります。



第1部 13:35~14:55  
【女性のがん、がんの早期発見・早期治療】

第2部 15:00~15:45

①「体にやさしい  
乳がん最新治療」  
乳腺外科部長 白羽根 健吾



木原慶吾氏講演  
『経験を通して学んだ  
がんの早期発見・  
早期治療の大切さ』  
今年4月に厚生労働省  
健康増進局より「がんの  
早期発見・早期治療の  
大切さ」をテーマに、  
講演された木原慶吾氏  
の講演を収録したDVD  
が、本講座の会場にて  
無料配布されます。



②「子宮頸がん:  
早期発見から予防へ!」  
産婦人科部長 安永 牧生



③「肺がん  
早期発見あれこれ」  
呼吸器外科医長 寺崎 泰宏



④「食道・胃・大腸がんの  
早期発見・早期治療」  
消化器内科部長 緒方 伸一



13:00~ 各ブースで、がんに関わる情報提供もありますよ。

主催/ 地方独立行政法人 佐賀県立病院好生館  
相談支援センター 医療相談係

お問い合わせ

〒840-8571 佐賀市水ヶ江一丁目12-9 TEL.0952-28-1158(直通) URL <http://www.koseikan.jp/>

☎FAX.0952-28-1269

✉Eメール soudan-o@koseikan.jp

お問い合わせは、できるだけFAXかメールでお願いします

# 県民公開講座 ポスター・ちらし

- 【館内】
- 各階エレベーターの壁等に掲示
- 【地域】
- 県内医療機関と行政、市内公民館全部に配布と佐賀駅前でのチラシ配布

H22はこの枠でMSWが  
講演「活かせる  
制度であんしん医療」

相談支援センターを  
しっかりPRするポスターに  
した。  
講座の問い合わせから  
個別の相談に発展!!



## 好生館だより

2012.1  
第13号



「日々是好日」(書者：山口愛加、山田千鶴、横尾美寿)

### 佐賀県立病院好生館

#### 設立の理念

「好生の徳は民心にあまねし」  
「学問なくして名医になるは  
豈栄なきことなり」

#### 基本理念

「病む人、家族、そして県民の  
ここに添った  
最良の医療をめざします」

#### 基本方針(目標)

1. 患者中心の信頼される医療
2. 良質で安全な高度医療
3. 救急医療の確保と地域連携の医療
4. 教育の重視と人材の育成
5. 経営努力による経営効率の改善

### 目次

- 設立理念、基本理念 ..... 1 ページ
- 理事長・館長挨拶 ..... 2 ページ
- 新病院建設の進捗状況 ..... 2 ページ
- 診療科紹介：産婦人科、  
リハビリテーションセンター ..... 3 ページ
- 看護部だより ..... 4 ページ
- 医療安全だより ..... 5 ページ
- 部門紹介：相談支援センター ..... 5 ページ
- 豆知識：食後の薬はいつ  
何で飲む? ..... 6 ページ
- 知っていますか? 検査の話  
人間ドックの超音波検査 ..... 6 ページ
- 新任医師の紹介 ..... 6 ページ
- 好生館ニュース ..... 7 ページ
- 外来医師一覧表 ..... 8 ページ



地方独立行政法人 佐賀県立病院好生館

〒840-8571 佐賀市水ヶ江一丁目12番9号

T E L 0952-24-2171(代表)

F A X 0952-29-9390

http://www.koseikan.jp/

### 【医療安全だより】



医療安全管理室  
GRM  
横田 栄子

医療事故が発生した場合、速やかに報告・対応・調査・分析するために、報告制度を定めています。この報告制度には、事故に至らないまでのヒヤリとしたりハッとした事例や軽微な事故も含まれます。これらの報告をもとに、業務手順に抜けが起きないようにして、医療事故が起きないように努めています。

報告事例は報告システムから職員全員が情報を共有化できるようになっていますが、その月の報告事例のなかから全職員への周知が必要と考えるテーマを選出し、毎月発行しているセーフティマネージメントレターに掲載し、情報共有できるようにしています。

今年度の医療安全週間ポスターのテーマは指差し呼称でした。

ミスや事故を未然に防止するには異常に気づき、それを発見し、憂だと感じる感性、つまり危険に対する感受性がなければ、目の前に重大な危険や兆候が存在

### ヒヤリ・ハット報告

しても気づかずに見過ごすこととなります。このようなヒューマンエラーの予防に役立つのは、要所要所で集中力を高める指差し呼称です。

眼・腕・指・耳・口を総動員して確認する方法です。何もしない時に比べて、6分の1に減少するという実験結果があります。是非、指差し呼称をしてヒューマンエラーを減少させましょう!



### 【部門紹介】

### 相談支援センター設置5年目を迎えて



相談支援センター  
医療相談係長  
大石 美穂

がん対策が推し進められるなか、当館は平成19年にがん診療連携拠点病院として、これまでは地域医療連携室、医療相談室と別の部署であった2室を統合し、相談支援センターが設置されました。地域医療連携では各医療機関との様々な連携業務をはじめとし、地域医療支援病院としての委員会・研修会に関すること、

開放型病院に関すること、紹介患者の受付業務、紹介率・逆紹介率の管理等を行っています。平成22年度の紹介率は65.5%、逆紹介率は78.2%となっています。医療相談係では、がんに係る一般的な医療情報の提供、アスベストに関する相談、医療費や医療扶助など療養上の相談、各種公費負担制度及び申請手続の説明、各種福祉サービスの紹介、在宅療養に関する相談及び支援を行っています。当センターへの皆様からのがん相談件数は、平成19年度は年間相談件数が月平均36件であったものが、22年度には月平均167件となっており、年々増加しています。これは当センターが行ってきた県内各分野へのポスター・チラシ送付、県民開

講座や、出向き講師、がん関連質問のテレビ出演回答、がん患者会の立ち上げ、がん情報提供コーナーの新設、更に医療福祉関係者のための症例検討会の定期開催で皆様ひろく相談支援センターを知って頂いた結果でありましょう。"相談支援センター"という今までにない新規取り組みから5年目を迎え、今後も皆様の相談には十分な情報提供や、院外との各専門職とのネットワークで支援のできる窓口としてご利用頂き、お役にたてるよう一層の努力をして参ります。



# テレビ出演



・「教えてDr.医療ナビ」  
現在も動画でアップされている  
**佐賀県健康増進課からの提案**

県民からの「がん患者必携について知りたい」という相談には  
相談員が答える

・「健康バンバン」  
現在も動画でアップされている  
**当館十時理事長の発案で実現**

・「かちかちワイド」  
広報室長に交渉して頂く  
県民公開講座のPRも、**毎年度  
相談支援センターが出演**



## 院内外へのはたらきかけ ～症例検討会の開催状況～

	開催月	テーマ
H21年度	2月開催分	症例検討 ～化学療法から緩和ケアへ～
	3月開催分	症例検討 ～緩和ケア病棟から在宅へ～
	5月開催分	行政からの連携依頼 在宅→外科→在宅緩和ケア
	6月開催分	中皮腫患者の緩和ケア～介護支援と制度を学ぶ～
	7月開催分	在宅支援の定着と地域連携を考える
	8月開催分	中皮腫患者の緩和ケア～介護支援と制度を学ぶ～
	9月開催分	夫婦単位で遠隔地親族の地域連携を考える
	10月開催分	脳浮腫の在宅支援と住環境整備 ～夫婦両者が障害である方の支援を考える～
H22年度	3月開催分	地域がん連携ネットワーク研修会～介護保険を学ぶ～
	5月開催分	館外症例：訪問診療、行政と福祉の連携を考える
	6月開催分	直腸がん：自宅での看取り希望を叶える ～インフォーマルな支援を含んだネットワーク～
	7月開催分	肝細胞がん 各段階における悲嘆のケアを含むネットワーク支援を考える
	8月開催分	他県からの紹介症例 活用できる医療資源をどう探すか
	9月開催分	肝細胞がん 各段階における悲嘆のケアを含むネットワーク支援を考える
H23年度	2月開催分	佐賀中部圏域の在宅ネット設立と患者・家族の視点から見た在宅支援
	5月開催分	がん患者遺族の声より佐賀の緩和ケア、住宅を考える
	8月開催分	緩和ケアにおける症例検討会
	9月開催分	～ターミナル期の口腔ケアを含んだ在宅支援を考える～
	11月開催分	排泄ケアを支える ～地域ネットワーク～
H24年度	2月開催分	在宅医療麻薬管理 「もうひとつの我が家で、最期までその人らしく」
	4月開催分	「化学療法中の患者を食事から支えるために」
	10月開催分	「在宅＞入院＞在宅移行するがん患者のチーム医療 ～入院時情報提供書というツールの活用で見えてくるもの～」

# 地域多職種集合場面での周知

## 緩和ケア症例検討会



医師・歯科医師・薬剤師・看護師・社会福祉士・ケアマネージャー・介護福祉士・歯科衛生士等

# 地域多職種集合場面での周知

有床診療所・訪問診療・訪問看護・居宅介護支援事業所連絡会  
在宅支援に向けての退院前カンファレンス





# 患者のニーズに応えた場面での周知

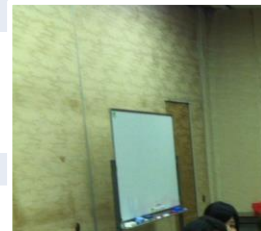
## 化学療法患者会



**化学療法を受けている方の患者会**  
 「なごみの会」をのぞいてみませんか？  
 なかまもともて用意しておりますのでちょっと涼みに来ませんか☆

日時：H23.7月27日 水曜日  
 15:30～17:00  
 内容：①想いを語るお茶会  
 ②被災地への暑中見舞いのお手紙作成  
 場所：本館3階 医療指導センター3

※料金は無料です。患者様、家族様どなたでもお気軽にご参加下さい。  
 おたすねは、本館2階 相談支援センター 相談係へどうぞ  
 TEL0952-28-1156



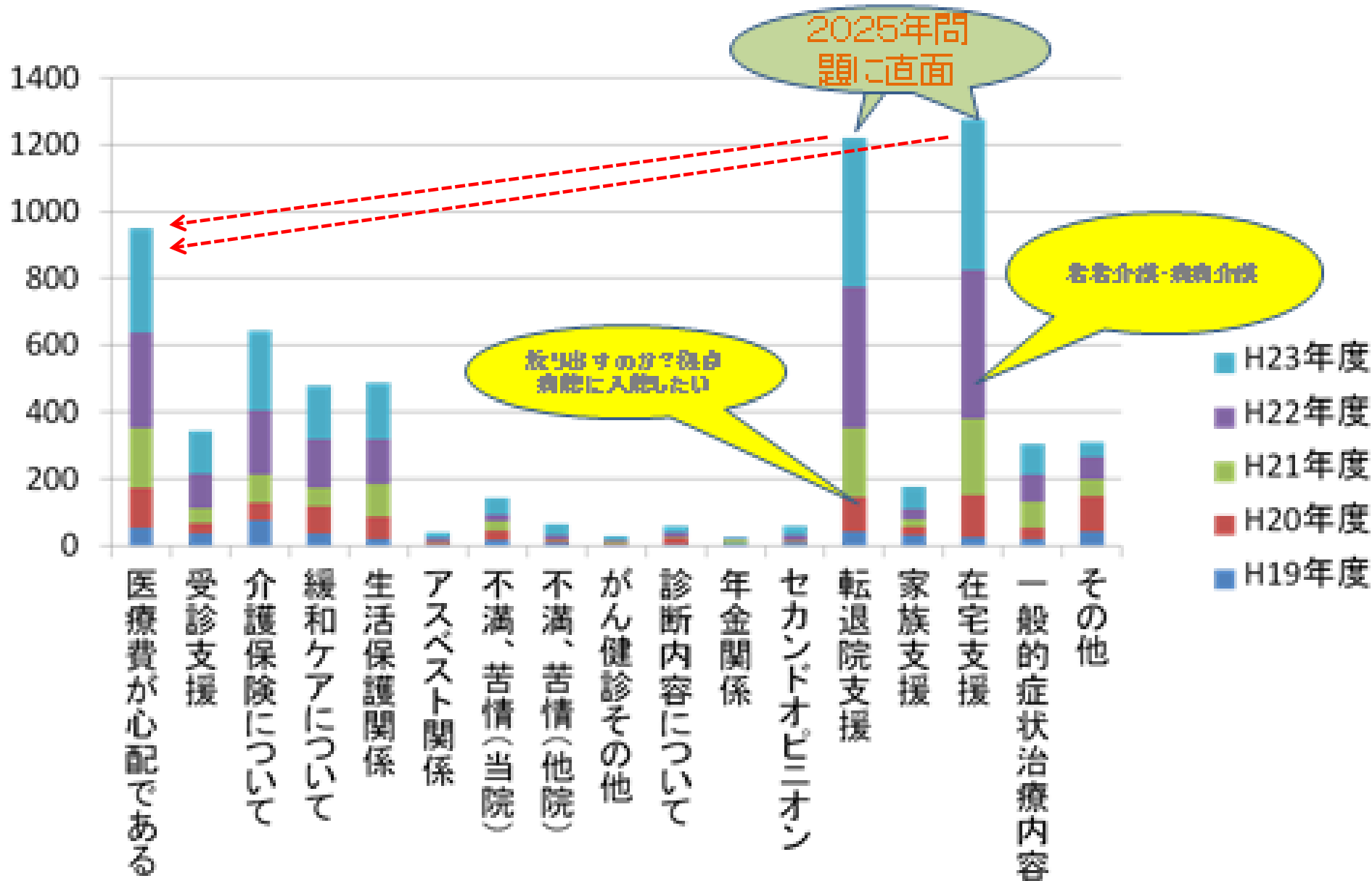
- とき：H24. 11.30(金) 14:00～16:00間のお好きな時間帯で
- ところ：本館3階医療指導センター
- 対象者：がん化学療法中の方



腫瘍内科部長・がん診療部長・医師・化学療法認定看護師・看護師・かつら関係事業者・



# 当館相談支援センターの5年間の実績



# 未収債権委員会委員名簿

館長
副館長 3名
内科部長
外科部長
看護部長
事務部長
副事務部長
患者サービス課長
財務係長
企画経営課長
<b>相談支援センター 医療相談係長</b>

相談支援センター 相談係医療費相談対応報告 H24.5～H24.7  
未収未戻対応内容

年	月	日	氏名	ID	未収額(自己負担額中)	回収額(自己負担分)	請求額	内	害	特記事項
24	5	1			42,110	42,780	84,908			
24	5	1			0	262,900	262,900			
24	5	1			0	393,650	393,650			
24	5	1			0	230,615	230,615			
24	5	2			6,962	30,380	38,962			
24	5	7			0	41,244	41,244			
24	5	7			0	18,847	18,847			
24	5	8			0	104,432	104,432			
24	5	8			0	230,827	230,827			
24	5	11			195,127		195,127			
24	5	14			0	375,712	375,712			
24	5	15			0	5,709,594	5,709,594			
24	5	15			200	225,750	225,950			
24	5	17			119,367	2,701,415	2,820,782			
24	5	17			285,160	480,628	765,788			
24	5	21			0	170,270	170,270			
24	5	22			0	316,294	316,294			
24	5	22			0	104,597	104,597			
24	5	23			0	65,186	65,186			
24	5	23			0	210,929	210,929			
24	5	25			0	661,102	661,102			
24	5	26			240,000	711,111	951,111			
24	6	1			0	2,825	2,825			
24	6	1			0	240,804	240,804			
24	6	4			435,203	152,230	587,433			
24	6	4			0	2,825	2,826			

がん相談の医療費相談で、提案や支援を行って未集金が回収できた額面を未収債権審査委員会委員のMSWが報告している。 1回/3ヶ月の開催で報告

年	月	日	氏名	ID	未収額	回収額	請求額	概要	特記事項
---	---	---	----	----	-----	-----	-----	----	------

がん相談の提案で、医療費回収額が歴然とすれば、雇用権者ががん相談の重要性も理解するはずだと考え、当方より数値化したものを委員会で提出☆☆

24	7	18			0	319,807	319,907		
24	7	20			0	61,479	61,479		
24	7	23			0	2,825	2,825		
24	7	30			0	75,083	75,083		
					2,713,259	21,291,657	24,144,888		



☆☆方法は必ずみつかると☆☆